

第157回幹事会議事要旨

日時 平成24年8月24日（金）13:30～18:00

場所 日本学術会議5-C(1)(2)会議室

出席者 (会長) 大西 隆

(副会長) 武市 正人、小林 良彰、春日 文子

(第一部) 佐藤 学、大沢 真理、後藤 弘子

(第二部) 山本 正幸、生源寺 眞一、長野 哲雄

(第三部) 荒川 泰彦、巽 和行

(事務局長) 齋藤 敦

(事務局次長) 飯島 信也

(課長等) 清水 誠、上平 春樹、中澤 貴生、石原 祐志、佐藤 正一

審議事項等

- 1 前回議事要旨の確認が行われた。
- 2 前回の幹事会以降の諸報告事項について確認が行われた。
- 3 以下の公開審議が行われた。
 - (1) 東日本大震災復興支援委員会における分科会委員（災害に対するレジリエンスの構築分科会、エネルギー供給問題検討分科会委員）が決定された。
 - (2) 国際委員会における分科会等委員（アジア学術会議分科会、G8及びICSU等分科会ICUS附置委員会対応小分科会）が決定された。
 - (3) 分野別委員会運営要綱の一部改正（新規設置1小委員会）及び委員（1委員会、2分科会、1小委員会）が決定された。
 - 新規設置
 - ・総合工学委員会・電気電子工学委員会合同IMEKO分科会IMEKO世界大会準備小委員会
 - (4) 報告案「大学教育の分野別質保証のための教育課程編成上の参照基準：経営学分野」（大学教育の分野別質保証推進委員会経営学分野の参照基準検討分科会）について、奥林分科会副委員長及び親委員会の北原委員長から説明があり、審議の結果、所要の修文について科学と社会委員会が責任を持つことを条件に承認された。
 - (5) 回答案「高レベル放射性廃棄物の処分について」（高レベル放射性廃棄物の処分に関する検討委員会）について、今田委員長及び柴田幹事から説明があり、審議の結果、委員会で改めて検討を行うこととなった。
 - (6) 「日本学術会議の行う国際学術交流事業の実施に関する内規」の一部改正が承認された。
 - (7) 平成24年度代表派遣について、実施計画の一部変更が承認された。
 - (8) 第13回アジア学術会議に関するタイ科学協会との事前打合せに会員を派遣することが承認された。

- (9) AASSA (The Association of Academies and Societies of Sciences in Asia) 設立会合へ会員を派遣することが承認された。
 - (10) 9件のシンポジウムの開催、また4件の国際会議、8件の国内会議の後援が承認された。
- 4 以下の非公開審議が行われた。
- (1) 東日本大震災復興支援委員会における分科会委員（特任連携会員）が決定された。
 - (2) 国際委員会における小分科会委員（特任連携会員）が決定された。
 - (3) 分野別委員会における分科会委員（特任連携会員）及び小委員会委員が決定された。
 - (4) 医師の専門職自律の在り方に関する検討委員会における委員（特任連携会員）が決定された。
 - (5) 大学教育の分野別質保証推進委員会における委員会等委員（特任連携会員）が決定された。
 - (6) 外部委員候補者を推薦することが承認された。
 - (7) 賞受賞候補者の推薦について、日本学術会議としてではなく、個人名による推薦とすることとされた。